

提出 順番	No. 8	令和 元 年 8 月 30 日 午前・ 午後 時 30 分受領
----------	----------	---

令和元年8月30日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 谷口 和弥



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
「暑い夏」から町民の健康を守る施策の実行を	<p>令和元年の夏は全国的に暑かったとの報道がされているが、十勝地方にとっても例年にない暑さとなった。気象庁・帯広測候所の気象データによると、平成30年には気温35℃以上となる猛暑日は1日もなかったが、今年は5月の26日・27日、8月の1日・2日の合計4日間で記録された。5月の記録は北海道として初めて5月に猛暑日を観測するだけでなく、最高気温38.8℃とこれまでの十勝地方の1年を通しての最高気温である37.8℃を更新するものとなった。また8月の記録は7月27日から8月7日まで連続12日間、最高気温25℃以上となる夏日と呼ばれる日が続く中でのものであった(30℃以上の真夏日8日含む)。この間には熱帯夜と言われる1日の最低気温25℃にあと0.1℃まで迫る暑い夜もあったことも報告されている。</p> <p>こういう記録的な暑さによって、熱中症をはじめさまざまな面で町民の健康維持に配慮していくことが求められる。総務省消防庁の「熱中症情報」の「熱中症による救急搬送人員を前年同時期(4/29～8/25)との比較」では、北海道内では今年、1,449人が熱中症で救急搬送されており、前年より約1割増加していることが分かる。「救急搬送者の年齢別人数」では高齢者が56.0%・成人が33.1%で、合計すると89.1%になり、「発生場所別人数」は住居が46.7%であることが分かる。</p> <p>北海道のこのような実態を踏まえた上で、幕別町の熱中症の状況や予防策について、以下の通り伺う。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>(1) 幕別町における熱中症の発症状況は。</p> <p>(2) 幕別町の高齢者等に対する熱中症対策は。</p> <p>(3) 公共施設のエアコン・扇風機の設置状況は。</p> <p>(4) 「幕別町公営住宅模様替え・増築承認申請書」が住民からエアコン設置目的で提出された場合の対応は。</p>